

政治の中身の改革を

国民そっちのけで、首相が2回連続政権投げ出す 日本共産党の躍進で

福田首相の突然の辞任表明に、国民は呆れ顔です。安倍前首相に続いて、臨時国会の直前に政権を投げ出すのは、自公政治が政治的な解体状況にあるということを示すものではないでしょうか。国民の前に争点をはっきりさせ、解散・総選挙で国民の審判を仰ぐべきです。9月中の衆議院解散の可能性も一気に高まってきました。「政治の中身の改革」を実現できるのは日本共産党です。みなさんのご支援をお願いします。

解散含み情勢の下で開催される9月議会。流山市でも当初予定していたごみ有料化条例の提案を、市民の大反対で断念するなど、開発優先・市民負担を拡大する市政の行き詰まりがはつきりと現れています。日本共産党は、市民要求アンケートで寄せられたみなさんの願いを市政に届け、暮らしと福祉を守る市政の実現めざしてがんばります。

会期 9月4日～10月2日 29日間

(議案24件、請願1件、陳情2件・他)

9月 4日(木) 本会議 午後1時開議
9月 9日(火)～11日(木)

一般質問 午前10時～
12日(金) 一般質問 午前10時～

一般質問終了後、各委員会に議案を付託
16日(火) 総務、都市建設委員会
17日(水) 教育福祉、市民経済委員会
19日、22日、24日、26日

決算審査特別委員会、徳増議員が担当
10月 2日(木) 本会議、午後1時開議
議案・請願・陳情・意見書など採択

一般質問

徳増きよ子議員 9月11日(木) 午後1時頃

- 1、消費税増税について、市民生活への深刻な影響から、反対の声を国に上げていくべきだがどうか、市長に問う。
 - 2、後期高齢者医療制度について、負担増と差別医療を押しつける制度は中止すべきだがどうか、市長に問う。
 - 3、ごみ行政について市長に問う。
ごみ減量のために、分別の徹底、資源化をさらに進めるべきではないか。
ごみが減少したことにより有料化の根拠はなくなったのではないか。
 - 4、東部地域のまちづくりについて
ぐりんバス等の公共交通を東部地域、向小金地域に通すべきではないか。
野々下「はやぶさの森」の住宅開発について
- 小田桐たかし議員 9月11日(木) 午後2時頃
- 1、農業振興について市長に問う。

- 1、日本の食糧と農業に対する現状認識と危機打開策について問う。
新川耕地の新流通センター建設計画について
- 2、教育行政について問う。
教育振興計画や新学習指導要綱について、教育長の基本的見解を問う。
教育文化スポーツ基金と施設整備計画について
小山小学校校舎建設等PFI事業について
- 3、中部地域のまちづくりについて
守谷県道における歩行者の安全対策について
東初石1丁目の地盤沈下について

高野とも議員 9月11日(木) 午後3時頃

- 1、物価高騰対策について市長に問う。
深刻な市民生活をどうとらえているか、市独自の支援策を打ち出すべきだがどうか。
- 2、国民健康保険について
保険料を引き下げ、資格証明書の発行は中止すべきではないか。
10月から実施の国民年金保険料未納者への短期保険証発行について、どうとらえているか。
- 3、防災対策について、8月30日夜の集中豪雨の被害状況と今後の対策について
- 4、新線沿線巨大開発について市長に問う。
必要性、採算性、環境への影響、住民犠牲の角度から事業を評価し、総括をすべきではないか。
事業のゆきづまりが明らかである今こそ、根本的な見直しをすすめるべきではないか。

いぬい紳一郎議員 9月12日(金) 午前10時頃

- 1、「憲法講演会」など、平和の催しへの後援を相次いで不承認としているが、その理由は何か、市長の政治姿勢を問う。
- 2、子育て支援について
貧困化など子育ての現状をどう認識しているか、待機児解消など保育行政のあり方について
幼児教育を担う流山幼稚園の廃園計画について
- 3、三輪野山地域のまちづくりについて
都市軸道路計画について
集中豪雨被害と今後の対策について
- 4、後期基本計画の策定について市長に問う。
20年間の基本構想の折り返しにあたり、前期基本計画をどのような視点から総括していくのか。
様々な情報を市民に提供し、全市民的な議論を保障すべきと考えるがどうか。

ぜひ傍聴にお出かけください

市議会議員 高野とも (7155-1683)
市議会議員 いぬい紳一郎 (7159-2773)
市議会議員 小田桐たかし (7154-0878)
市議会議員 徳増きよ子 (7148-6871)